

# Panasonic®

## 取扱説明書



(CB-VL300D)



AMラジオ・電波時計付  
インターホンセット

品番  
**CB-VL300D**

品番  
インターホンセット **CB-VL200D**



**ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。**

**保証書別添付**

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



## 警告

### 配線・取り付けに関するご注意

#### DC24V⊖アース車で使用する



本機はDC24V⊖アース車専用です。DC12V車には使用できません。火災や故障の原因になります。

#### 指定に従って設置・配線する



説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

#### 配線・取り付け作業中は、バッテリーの⊖端子を必ずはずす



バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

#### 使用しないコードの先端などは、絶縁する



被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。



#### 車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。



## 警告

### 配線・取り付けに関するご注意

#### 取り付け・アース配線などに、保安部品を絶対に使わない



禁止

車の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

#### コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないよう引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

#### 取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する



車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウインカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

#### 分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのとは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

### ご使用に関するご注意

#### 運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

#### 機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

#### 必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

#### 大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

# ご使用前に

## 警告

### ご使用に関するご注意



禁止

#### 故障や異常な状態のまま使用しない

万一、故障（表示が出ない・音が出ないなど）や異常（異物が入った・水がかかった・煙が出る・異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。



禁止

#### 業務用車両（バス）以外には使用しない

業務用車両（バス）以外（例えば船舶や建物など）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。また、一般車にも使用できません。

## 注意

### 配線・取り付けに関するご注意

#### 配線・取り付け/取りはずしは、専門技術者に依頼する



配線・取り付け/取りはずしには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

#### 必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

#### 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない（マイクロホンを除く）



禁止

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

#### コードを破損しない



禁止

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

#### 高温になる場所には取り付けない



禁止

直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になります。

#### 他の機器と接続する場合は

- 接続する各機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

#### 携帯電話や、業務用無線機器を使用する場合は

- 携帯電話や、業務用無線機器を置く位置や向きによっては、雑音を生じることがあります。できるだけ本機およびシステムで接続された機器から離してご使用ください。

### 免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。

### 本書について

本書はCB-VL300DとCB-VL200Dの取り扱いについて説明しています。機種により機能・仕様が異なりますので、お買い上げの品番をよくお確かめのうえ、お使いください。相違点につきましては、下記の表をご覧ください。また、全てのイラストは、特におことわりのないかぎり、CB-VL300Dを記載しています。

| 機能・仕様    | モデル | CB-VL300D | CB-VL200D |
|----------|-----|-----------|-----------|
| 周波数・時計表示 |     | ○         | ×         |
| AMラジオ    |     | ○         | ×         |
| 交通情報ボタン  |     | ○         | ×         |
| 電波時計     |     | ○         | ×         |

| 機能・仕様       | モデル | CB-VL300D | CB-VL200D |
|-------------|-----|-----------|-----------|
| モニタースルー機能*1 |     | ○         | ×         |
| 外部機器用時計出力*2 |     | ○         | ×         |

\*1 モニター入力コードに接続した機器の音量調整に関する機能です。（☞「音量を調整する」）

\*2 オプション出力コードに接続した機器に時刻調整用の信号を出力する機能です。（☞「配線のしかた」）

# 基本操作

**CB-VL300D**  
モニター/ラジオ音量調整つまみ

**CB-VL200D**  
モニター音量調整つまみ



電源インジケータ  
電源オン中に点灯します

電源ボタン

マイク音量調整つまみ  
マイク音量を調整する

イヤホンジャック  
\*イヤホンを接続しているときは、スピーカーから音は出ません。

## 電源を入れる

- ① 車のエンジンをかける  
(「ACC ON」でも可)
- ② [電源ボタン]を「入」にする

## 電源を切る

- [電源ボタン]を「切」にする
- 電源を切らずにACCをオフにした場合は、次回ACCをオンにした時点で自動的に電源が入ります。

## 音量を調整する

### モニター入力 (外部機器)



● CB-VL300Dでは、AMラジオの音量と共通です。

### モニタースルー機能 CB-VL300D

[ラジオボタン]を4秒以上押すたびに、オン/オフを切り換えられます。  
(初期設定：オフ)  
オフ：モニター入力コードに接続した機器の音量を本機でコントロールできます。  
オン：入力された音声をそのままの音量で出力します。マルチガイドシステム (CB-VGS1000D) などの音量を、ラジオ音量に関係なく一定にすることができます。

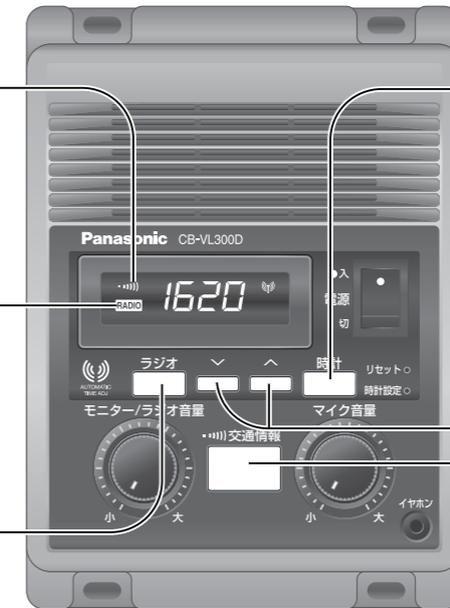
### 外部マイク



● 外部マイクは、乗車ドアが開いている時のみ有効です。

# AMラジオの操作

CB-VL300D



交通情報インジケータ  
交通情報受信中に点灯します。

時計ボタン

ラジオインジケータ  
ラジオ受信中に点灯します。

ラジオボタン

選局ボタンVΛ

交通情報ボタン

## ラジオをオンにする

- [ラジオボタン]を押す
- 再度押すと、オフになります。

## 放送局を選ぶ

- |              |                       |
|--------------|-----------------------|
| <b>手動で選ぶ</b> | <b>自動で選ぶ</b>          |
| [選局ボタンVΛ]を押す | [選局ボタンVΛ]を0.5秒以上押しはなす |
|              | ● 放送局を受信すると、止まります。    |

## 交通情報を受信する

- [交通情報ボタン]を押す
- 再度押すと、オフになります。
  - 受信中に[選局ボタンVΛ]を押すと、周波数を切り換えられます。(1620 kHz/1629 kHz、初期設定：1620 kHz)

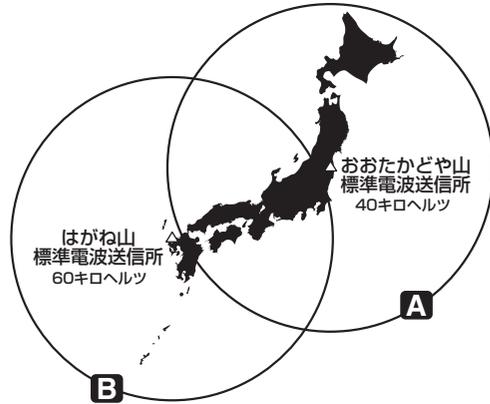
## 画面表示を切り換える

- [時計ボタン]を押す
- 押すたびに表示が切り換わります。  
周波数表示 → 表示なし → 時計表示

# 電波時計の操作

CB-VL300D

## 電波時計について



本機は、「標準電波」と呼ばれる時刻情報を含む電波を受信することにより、現在時刻を表示します。標準電波は国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。受信可能範囲のめやすは、条件により異なりますが、約1000～1200 kmです。一般的に東日本地域は40 kHz（**A** 福島送信所）、西日本地域は60 kHz（**B** 九州送信所）の電波が受信しやすいとされています。

## 受信状態が悪いときは

本機は、4時間ごとに標準電波の受信を試みます（ACCオフ時も受信します）。受信完了までには、受信状態がよくても約5分かかります。受信できない場合には、約15分で受信を中断します。長期に渡って受信できない場合は、下記の点をお確かめください。

### 電波障害になるものが近くにないか確認してください

- テレビ、パソコン、業務無線等を本機から遠ざけてみてください。
- 車内照明等、必要のない製品の電源を切ってみてください。

### 場所を変えて受信してみてください

- 見晴らしの良い場所に駐車して、再度受信を試みてください。
- 高圧線、架線、工事現場、空港から離れてみてください。
- ビルの谷間や交通量の多いところにいる場合は、移動してみてください。

### 時間帯を変えて受信してみてください

- 天候によっては、受信できない場合があります。
- 一般的に、昼間より夜間のほうが受信状態が良くなります。
- メンテナンス等の事情により、標準電波が送信されていない場合があります。



**電波受信インジケータ**  
標準電波受信中に点滅します。過去24時間以内に標準電波を受信できた場合に点灯します。

**時計調整スイッチ**

**時計ボタン**

**選局ボタンVΛ**

## 時刻を表示する

### [時計ボタン]を押す

- 押すたびに表示が切り換わります。  
時計表示 → 周波数表示 → 表示なし

## 強制的に標準電波を受信させる

### ① エンジンスイッチを「ACC ON」にする

### ② [時計調整スイッチ]を1秒以上押す

- 折れにくい棒状のもので、まっすぐに押してください。
- 通常は、4時間ごとに自動で受信します。  
\* 環境によっては受信できないことがあります。  
(☞ 「受信状態が悪いときは」)

## 手動で時計を調整する

### ① [時計調整スイッチ]を押す

### ② [選局ボタンVΛ]で「時」を調整し、再度[時計調整スイッチ]を押す

### ③ [選局ボタンVΛ]で「分」を調整し、再度[時計調整スイッチ]を押す

- [選局ボタンVΛ]を押し続けると、早送りできます。

# 配線・取り付けの前に

## ■ 内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

| 品名          | 個数 |
|-------------|----|
| ① 本体        | 1  |
| ② マイクロホン    | 1  |
| ③ 取扱説明書（本書） | 1  |
| ④ 保証書       | 1  |

## ● 取り付け関係

| 品名                                   | 個数 |
|--------------------------------------|----|
| ⑤ タッピンねじ（黒色）（ $\phi 4 \times 10$ mm） | 4  |
| ⑥ ばね座金（黒色）（ $\phi 4$ 用）              | 4  |
| ⑦ タッピンねじ（銀色）（ $\phi 3 \times 8$ mm）  | 3  |
| ⑧ ばね座金（銀色）（ $\phi 3$ 用）              | 3  |

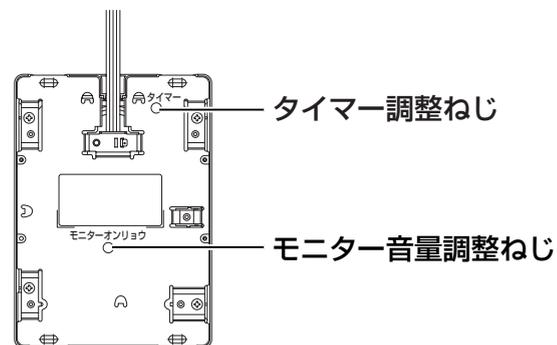
## ■ 本体裏面の調整ねじについて

本体裏面には、2つの調整ねじがあります。調整の必要がある場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。

タイマー調整ねじ……乗車ドアを閉めた後の外部マイク有効時間を調整します。

モニター音量設定ねじ……モニター入力コードに接続した機器の初期音量を設定します。

（本体裏面）



## ■ 作業の順序

- ① バッテリーの⊖端子をはずす
- ② 配線する
  - 他の機器と接続する場合には、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
  - ショート事故防止のため、電源コードの本体側コネクタは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- ③ 取り付ける
- ④ バッテリーの⊖端子を、もとに戻す

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋をご使用ください。

# 取り付けかた

## ■ 取り付け箇所の加工

取り付け箇所に右図のように穴を開けてください。

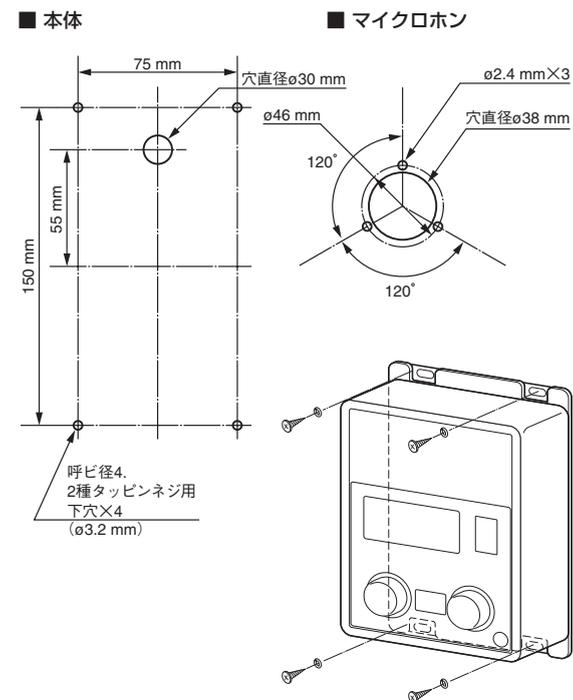
- 本体を以下の場所へ取り付けないでください。故障の原因になります。
  - ・直射日光のあたる場所や著しく熱くなる場所
  - ・水のかかるところ、足で踏まれるところ
  - ・ほこりの多いところ
- 標準電波を受信しやすいよう、垂直に立てて取り付けてください。

## ■ 取り付けかた

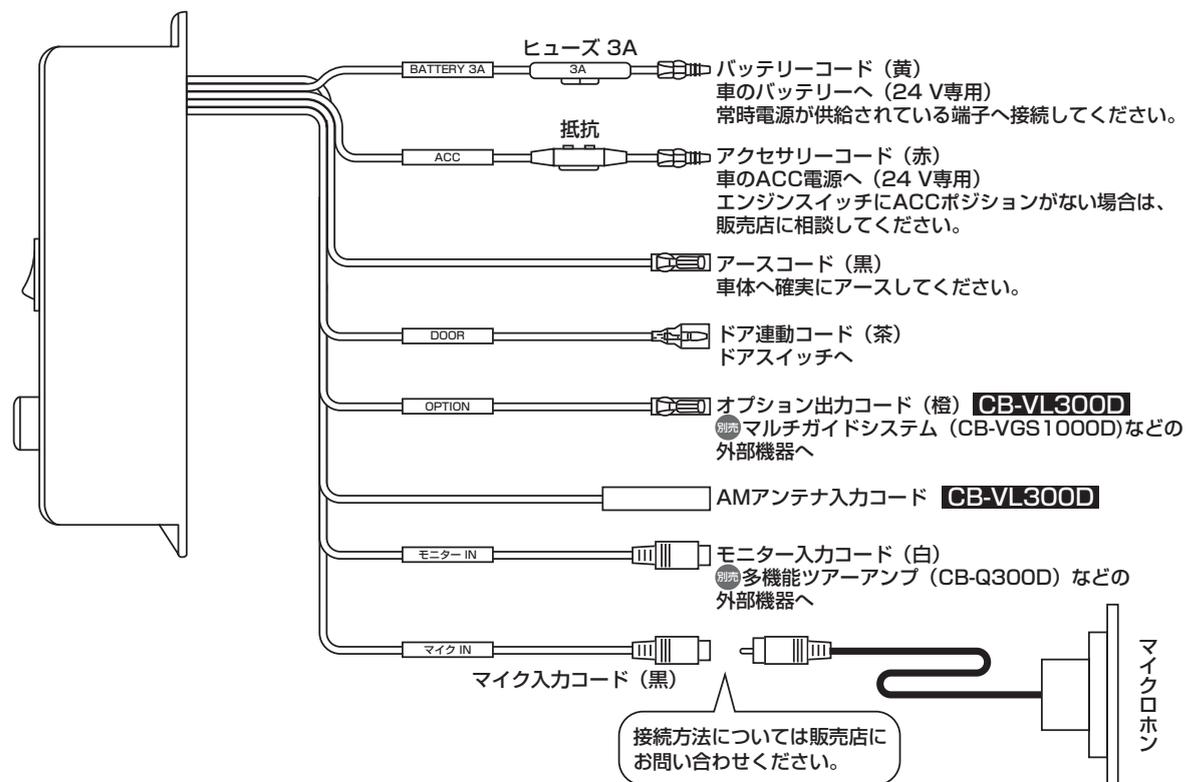
- 本体は付属の⑤タッピンねじ（黒色）と⑥ばね座金（黒色）で取り付けてください。
- マイクロホンは付属の⑦タッピンねじ（銀色）と⑧ばね座金（銀色）で取り付けてください。

## お願い

- 必ず付属ねじを使用してください。



# 配線のしかた



# 故障かな!?

## 症状

## 原因・処置

### ● 電源・共通

電源が入らない

- 車のエンジンをかけてください。(「ACC ON」でも可)
- 各コードの接続を確かめてください。
- 本機、または接続した機器のヒューズが切れている。  
→お買い上げの販売店にヒューズの交換をご依頼ください。

音が出ない

- 音量を上げてください。
- 各コードの接続を確かめてください。
- イヤホンを接続しているときは、スピーカーから音は出ません。

雑音が出る

- 本機およびシステムで接続された機器の近くに、業務用無線機器など雑音の原因になるものがないか確認してください。
- アースコードがしっかりと車体の金属部に接続されているか確かめてください。

モニター音量が調整できない

- 「モニタースルー機能」がオンになっていないか確認してください。**CB-VL300D**

### ● ラジオ **CB-VL300D**

ノイズが多い

- 放送局の電波が弱い。→放送局を変えてください。
- アンテナのアースの接触を確かめてください。

音が出ない

- ラジオインジケータが点灯しているか確認してください。  
点灯していない場合は、[ラジオボタン]を押してください。

### ● 電波時計 **CB-VL300D**

時刻表示が正しくない

- 標準電波が受信できていない→見晴しのよい場所に移動してください。
- 必要な場合は手動で現在時刻を設定してください。

オプション出力コードに接続した機器の時刻表示が正しくない

- 毎時59分59秒に信号が出力されます。その時刻になるまでお待ちください。
- 24時間以内に標準電波を受信していないときは、信号が出力されません。
- 電源オフまたはACCオフのときは、信号が出力されません。

## どのボタンを押しても動作しない場合には **CB-VL300D**

折れにくい棒状のもので、[リセットスイッチ]をまっすぐ押してください。電源が一度切れ、再び入ります。

リセットしても正常に戻らない場合は  
お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理をご依頼ください。



リセットスイッチ

## 万一、故障や異常が起きたら

すぐに電源を切ってください。

安全を確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理をご依頼ください。  
お客様による修理は、絶対におやめください。

# お手入れのしかた

## パネルが汚れたときは

- 電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液などを使うと、ケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

# 仕様

## 共通部 (本体)

|          |  |
|----------|--|
| 電源電圧     | : DC 24 V (使用可能電圧範囲 21 V~32 V)<br>マイナスアース (試験電圧26.4 V)               |
| 消費電流     | : 0.39 A (4 Ω負荷) <b>CB-VL300D</b><br>0.22 A (4 Ω負荷) <b>CB-VL200D</b> |
| 定格出力     | : 2 W (4 Ω負荷1%歪率時)   |
| マイク入力電圧  | : 0.2 mV (10 kΩ)   |
| モニター入力電圧 | : 8 mV (4.7 kΩ)  |
| 外形寸法     | : 115 (W) × 160 (H) × 52 (D) mm                                      |
| 質量       | : 0.7 kg <b>CB-VL300D</b><br>0.6 kg <b>CB-VL200D</b>                 |

## マイクロホン

|           |                                      |
|-----------|--------------------------------------|
| 外形寸法      | : 直径φ 54 mm、奥行き28 mm                 |
| 形式        | : エレクトレットコンデンサ型                      |
| 質量        | : 40 g                               |
| 出力インピーダンス | : 2.2 KΩ (MAX)                       |
| 感度        | : -44 dB ± 3 dB (0 dB=1 V/Pa, 1 kHz) |

## AMチューナー部 **CB-VL300D**

|                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 受信周波数            | : 522 kHz ~ 1 629 kHz |
| 実用感度 (SN比 20 dB) | : 28 dB/μV            |

- 製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

## 便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

|        |       |    |   |
|--------|-------|----|---|
| お買い上げ日 | 年 月 日 | 品番 | お買い上げの製品の品番に<br>チェックしてください。<br><input type="checkbox"/> CB-VL300D<br><input type="checkbox"/> CB-VL200D |
| 販売店名   | ☎ ( ) | —  |   |

この説明書は、再生紙を使用しています。



この取扱説明書の印刷には、植物性的大豆油インキを使用しています。

松下電器産業株式会社  
パナソニック オートモーティブシステムズ社  
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

© 2007 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved

YEFM285959 NB0207-0

# 保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ  
お申しつけください。

## 転居や移動先などでお困りの場合は…

- 修理は、お近くの「サービス相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

## ■保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、  
お買い上げの販売店からお受け取りください。  
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品 (機能を維持するために必要な部品) を、製造打ち切り後 6年保有しています。

## 修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認のあと、なおらないときには、まず電源を切り、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

### ●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により有償にて修理させていただきます。

## ご連絡いただきたい内容

|         |   |
|---------|---|
| 品名 (品番) | AMラジオ・電波時計付<br>インターホンセット<br>(CB-VL300D) |
|         | インターホンセット<br>(CB-VL200D)                |
| お買い上げ日  | 年 月 日                                   |
| 故障の状況   | できるだけ具体的に                               |

## お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729** コーパソニック

■一般電話 (携帯電話・PHSなど) **045-929-1265**

FAX **045-938-1573**

受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)  
※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、  
お客様のご負担となります。

## ご相談窓口における

### お客様の個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。